

第5回 ひと咲きまち咲きあまがさき推進本部

日時：平成29年5月8日(月)11:00~11:40

場所：尼崎市役所北館4階 会議室4-1

1. 開会

座長： 第5回ひと咲きまち咲きあまがさき推進本部会議を始める。総合計画については、昨年度、総合計画審議会を立ち上げ、総合計画市民懇話会での意見交換を行いながら、議論が進んでいるところである。年度が変わり第1回目となる今回の推進本部では、メンバーも変わっていることから最新の情報を共有するとともに、前期まちづくり基本計画において抽象度が高かったネットワーク図を後期まちづくり基本計画ではより具体化した主要取組項目として示していく。

本日は後期まちづくり基本計画の5年間の重点項目となる主要取組項目の記載案についてこの場で確認し、議論していきたい。

2. 【付議案件1】後期まちづくり基本計画骨格(案)について

【付議案件2】後期まちづくり基本計画 主要取組項目記載(案)について

事務局より今後のスケジュールも含め資料説明

座長： 主要取組項目については、後期まちづくり基本計画の5カ年の柱としてまとめている段階であり、気になることがあれば、発言願いたい。

現在の記載案については、ここ数年、重点化してきた「学びと育ち」、「教育」や総合戦略の3つの基本目標である「ファミリー世帯の定住・転入を促進する」、「経済の好循環『しごと』の安定を目指す」、「超高齢社会における安心な暮らしを確保する」、というものも意識しながら項目を挙げている。

委員： 資料2(主要取組項目記載項目(案))の「自治のまちづくりの推進」で関連施策で地域福祉が出てくる。しかしながら、主な関連局には健康福祉局の記載がない。また、4項目目の「協働による観光地域づくり」というと、「産業」というよりは「協働」というイメージをもつが「稼ぐ力」とあり、まさしく「産業」であるが、主な関連局に経済環境局の記載がない。

座長： 現時点では、記載案になっているので、意見をもらいたい。

事務局： 参考だが、先日開催された総合計画審議会(専門部会)の意見では、主要取組項目1つずつに指標を記載するのではなく、後ろにまとめて記載してはどう

か、「子育て支援」という項目を追加してはどうかという意見があった。

座 長： 主要取組項目を記載する一つの意味は、施策を越えた案件である。施策評価では評価が難しく、工夫した進捗管理が必要な項目を柱建てをして進捗管理したい。

そういった意味では、「子育て支援」は今の施策評価で一定評価できるため、この項目にあがってこない。主要取組項目をどのように位置づけて記載し、進捗管理を含めどのように活用していくかが課題である。

また、指標については、施策を越えた指標は抽象度が高くなるので、後ろにまとめて記載することについては、同感である。

委 員： 資料2（主要取組項目記載項目（案））の4つ目（協働による観光地域づくり）と5つ目（時代に即した産業の振興）の順番は、産業のほうの意味合いが広いので、順番を入れ替えた方が良いと思う。

座 長： これらの項目の記載内容については、今後精査していくところである。前期まちづくり基本計画の主要取組項目については、まちの課題と関連づけて進めていけないといけないという説明的な意味合いが強かった。

主要取組項目を議論するにあたり、この項目がどういう風に活用されていくのかが、イメージされないと議論がしにくい。主要取組項目に記載する項目は、今後、分野としては重点化項目に直結していくこととなる。その中で、施策評価に基づいて必要な方針を出していくということになるが、今後のスケジュールについて、教えてほしい。

事務局： 6月下旬を予定している総合計画審議会（専門部会）の前に、再度、推進本部、後期まちづくり計画策定PTを開催する予定としている。次回の推進本部では、この資料を精査し提示していきたい。

座 長： これで第5回ひと咲きまち咲きあまがさき推進本部を終了するが、次回開催までに、この主要取組項目について意見等があれば、必要に応じて事務局に連絡してほしい。

以 上